

平成20年度京都大学エネルギー理工学研究所
第3回ヘリオトロンJ双方向型共同研究委員会議事録

日時：平成21年2月6日（金）午後3時～5時20分

場所：エネルギー理工学研究所 北4号棟4階 小会議室

出席者：武藤、岡村、政宗、福田、西野、中嶋、佐野、水内、岡田

欠席者：岸本、北島

議事

1. 平成20年度第2回委員会議事録案の確認

一部字句訂正の上、異議なく了承された。

2. 平成21年度双方向型共同研究について

資料4, 5に基づき平成21年度申請書（継続16件、新規4件）が審議され、一部の課題については幹事団の査定額を訂正の上、また、2課題については予算配分を合併する（共同研究の効率を向上させるため）ことで承認された。なお全ての申請課題に対して査定額は申請額を超えないことが確認された。

佐野委員長より、申請書作成に当たり出張回数は積極的に記載して頂きたい旨が申し伝えられた。

3. 平成21年度委員および幹事について

佐野委員長より各委員に対し、2年間の委員活動に対する謝辞が述べられ、平成21-22年度委員および幹事については3月末から4月初旬に依頼させて頂きたい旨、委員長は委員の互選とする旨が申し伝えられた。

4. 共同研究受け入れ時の手続きについて

資料7,8,9に基づき学外共同研究者の実験参加手続きに関する草案が示され、今後更に共同研究上の安全対策の充実を図る事とされた。

研究生身分(PD等)の学生に対する災害・傷害等保険の取り扱いに関しては加入を確認する為、書面で提出する事とされた。

学外共同研究者の被ばく管理に関してはTLD素子の準備・測定による管理が行われている旨が報告され、また他機関で放射線等の登録をしている方は常用しているX線計測装置などの持参が望ましいとされた。

5. その他

資料6に基づき平成21年度実験計画(案)が示され、学外共同研究者の意見を反映・相談の上でスケジュール調整を進めていく事が望ましいとされた。

以上